

令和元（2019）年度第3次枚方市男女共同参画計画アクションプログラム進捗状況について

令和元（2019）年度取り組みの総括

計画の4年目となる今年度については、本計画の中間見直しの基礎資料として、20歳以上の市民、市内の小・中・高・大学生を対象に男女共同参画に関する市民アンケート調査を実施。また、男性が男女共同参画に主体的に関わることができるよう、男性に向けた啓発講座を実施し、男性のための電話相談を開設した。性の多様性の理解促進に関する取り組みとして、4月からパートナーシップ宣誓制度、LGBT専門電話相談を開始するとともに、市民や職員に向けた啓発を行った。深刻化するDV被害に対する支援については、枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」を中心に、関係機関と連携し取り組んだほか、DVを含むあらゆる暴力の予防に向け、市内の小・中学校において「DV予防教育」を実施した。

基本目標1 人権尊重と男女共同参画への意識改革

【取り組み実績】

基本方向（1）男女共同参画への理解の促進

・市民を対象に、男女共同参画に関する様々な問題に気づき、理解してもらうため、講座、映画会、アンケート調査などを実施。性の多様性への理解促進に向けた取り組みを行った。

基本方向（2）子どもの頃から男女共同参画の推進

・市内の保育所（園）、学校園において、子どもが固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく主体的に学び、行動する姿勢を育むよう取り組んだ。

基本方向（3）男女共同参画の視点に立ったメディア・リテラシーの向上

・メディア・リテラシーに関する市民向け講座、14小学校において情報リテラシー講演会や新任教職員向け研修を実施した。

基本目標2 男女共同参画を阻害する暴力の根絶

【取り組み実績】

基本方向（1）男女共同参画を阻害する暴力を許さない社会づくり

・DV、性犯罪、セクハラ、児童虐待などの暴力防止のため市民向け講座を実施。市役所においては、ハラスメント防止啓発として若年層や管理職、任期付き職員を対象に研修を行った。

基本方向（2）暴力の予防に向けた子どもの頃から啓発の推進

・市立小・中学校においてDV予防教育を行ったほか、市内の高校にデートDV防止ハンドブックの配布を行った。

基本方向（3）被害者支援体制の充実

・「ひらかたDV相談室」を中心に被害者支援を行うとともに、「子どもの育ち見守りセンター」と連携し、DV等により虐待を受けた子どもへの支援を行った。

基本目標3 仕事と生活のあり方をさまざまに選択できる社会づくり

【取り組み実績】

基本方向（1）子育てと介護への支援

・男女がともに子育てに参加し、仕事との両立を図れるよう、留守家庭児童会室、保育所等の待機児童の解消を図るとともに様々な保育サービスを実施した。

基本方向（2）就業、起業、再就業への支援

・性別を問わず、幅広い職種に就業できるよう、創業支援事業等を実施した。ひとり親家庭の親が自立可能な収入を確保できるよう、給付金制度など就業支援に取り組んだ。

基本方向（3）雇用における男女の均等な機会及び待遇の確保

・事業所に対してリーフレットの配布等を行うほか、市の業務委託の際は総合評価落札方式の入札を適用し、事業所への周知を図った。

基本方向（4）仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）への理解の促進

・市民向け講演会や事業所等に啓発冊子を配布した。庁内ではPCシャットダウンシステムを導入し、ワーク・ライフ・バランスの推進に努めた。

基本目標4 だれもが安心して暮らせるまちづくり

【取り組み実績】

基本方向（1）生涯を通じた男女の健康保持と増進への支援

・妊娠・出産を通じて母子の健康を守るため、検診や訪問により支援を行った。また、自殺予防等に関する電話相談など普及啓発に努めた。

基本方向（2）ひとり親家庭等への支援

・ひとり親家庭への支援として、母子・父子自立支援員による各種相談、保育所入所の配慮の他、経済的負担を軽減するための各種支援を引き続き実施した。

基本方向（3）高齢者、障害者、外国人住民等への支援

・障害者や高齢者に向けた情報提供や相談体制の充実、外国人住民等への市民サービス情報の提供に努めた。「市立ひらかた子ども発達支援センター」を開設し、子どもの障害や発達への支援を行った。

基本方向（4）男女共同参画の視点に立った防災など地域活動の推進

・防災会議の女性委員比率は昨年度より向上した。避難所運営における妊産婦などの災害弱者への配慮について、周知を行った。

基本目標5 男女共同参画を推進する体制の整備

【取り組み実績】

基本方向（1）政策及び方針決定過程における男女共同参画の推進

・審議会等の女性委員比率35%以上の審議会は昨年度よりも3.8ポイント増加し、55.2%となった。管理職の女性比率については、庁内、教職員ともに昨年度より増加した。

基本方向（2）男女共同参画の視点に立った施策展開

・男女共同参画計画アクションプログラム進捗状況の報告を通じて、各課の事務事業について男女共同参画の視点から点検を行った。

基本方向（3）関係機関や市民団体等との連携強化

・DV被害者支援や男女共同参画施策の推進に向け、近隣自治体や関係機関等との連携を図った。

基本方向（4）意見等の申出及び人権侵害相談体制の充実

・男女共同参画に関する意見・相談等の申出制度についてHP等で周知を図った。